

寂しいほど花が減ってしまいました。また今月下旬ごろより少しずつ増えてくる予定です。
今は苗作り作業をたくさんしています。

今回は普段の僕の作業内容の一つをご紹介しますね。温室の中でバラに手を入れてやる作業もあるのですが肥料に関する事も当然ですがやっています。その肥料関連についてです。



まず僕のところは溶液栽培といって水の中に肥料が溶けていてそれをバラにかけてやる方法です。手でかけてやるのではなくてポンプで各温室に肥料を送り、バラに少しずつかかるようになっていきます。

季節やその時の状況でどのくらいの肥料をかけてやるかは全然違うのですが、基本的にタイマーで一日に何回、何分間肥料を出す、という形で施肥をします。

このタイマーでの管理は時間になると強制的に肥料がでる仕組みですがこの方法+バラが吸った分だけ肥料を与える方法も組み合わせる事もあります。がしかし基本的にタイマーでの方法をうちは使っています。

自動的に肥料がかかる仕組みにはなっていますが、やはり機械ですので故障、不具合というのは当然ながら少なくありません。日頃のメンテナンスも大事です。

肥料が毎日きちんと出ているのかどうかというのがとても大事なことでそのチェックは頻繁にやります。

肥料を各ハウスに送り出す装置があるのですがそれがまたデリケートな機械でして定期的に見てやらないとへそを曲げてしまうのでよく遊んであげます。

先週も中に入っているゴムの部品が劣化し

ていて液漏れが起きていたので取り替えてやりました。

写真のような4つの円柱形の希釈ポンプのついて装置が全部で5台あるのでそれぞれ色々なところに不具合が出てくるので意外と頻繁にこの機器と戯れます。

この装置は言わばバラ栽培の心臓部にあたるので大切なんですよ。溶液栽培って一度肥料の欠乏や過剰が起こりバラに障害がでると復活するまでに長く時間がかかるのでとにかく、きちんと出ているかどうかというのが大前提でしてそのためのメンテナンスにもしっかりと時間をかけています。

とくにうちは一回バラにかけた肥料を回収して綺麗にしてからもう一度使うという循環式という方法を取り入れているので更に注意をしているんです。 小難しい話でしたでしょうか。すみません。

花プラン通信はネットからも見る事ができます。携帯もOKです。 <http://www.hanaplan.com/togajun/gassy/>

(有)花プラン

〒957-0021

新潟県新発田市五十公野 2185

TEL : 0254-26-2053

FAX : 0254-26-2062

メアド登録で更新情報が届きます!

URL : <http://hanaplan.com/>

E-Mail : jun@hanaplan.com

お気軽に ご連絡ください。

富樫 淳

